

## 医療的ケア児への支援は

関係機関等と連携し適切な支援を受けられる体制づくりを推進する



中尾 利香  
(自民公明クラブ)

**議員** 医療的ケア児への支援は。

**市長** 令和3年度は国の医療的ケア児保育支援モデル事業と、定住自立圏形成協定の取組である関係市町村との広域的な連携推進を目的とした医療的ケア児支援推進事業を実施することとしています。



改修工事を終えた市民文化センター

今後は、関係市町村や関係機関との連携体制の下、適切な支援を受けられるような体制づくりを推進していきたいと考えています。

**議員** 市民文化センター職員への対応について、利用者の声が市へ届いているか。

**教育部長** 利用者からのご意見は頂いています。せんが、業務基準書の着実な実施に向け、モニタリング制度などの活用と、指定管理者との意見交換や指導により適正な管理運営に努めたいと考えています。

**議員** 市のホームページをスマートフォン対応にする考えは。

**企画財政部長** 4月からの稼働に向け、ホームページの更新作業を行っています。また、カレンダー機能により市民が必要とする情報を掲載する仕組みを整理し、新ホームページの積極的な活用方法を検討していきます。

**議員** コロナ禍で市税や水道料金の支払いが困難な方へ支援する考えは。

**企画財政部長** 市では経済支援対策、感染防止対策等として総額約20億3600万円の事業費を措置してきました。引き続き、県内外の感染状況や市内の経済状況を見ながら、時期に応じた施策に取り組んでいきたいと考えています。



小笠原 良子  
(日本共産党)

全ての医療・高齢者施設の従事者へPCR検査の定期的な実施を  
行政検査体制の充実を  
図っているため考えていない

**議員** 市内全ての医療・高齢者施設の従事者へPCR検査を市が定期的に行う考えは。

**健康福祉部長** 発熱等の症状がある場合、まずはかかりつけ医に電話相談し、必要に応じて医療機関でPCR検査を行うことになっています。また、中央病院では、新型コロナウイルス検査センターや発熱トリアージ外来を開設し、上十三保健所管内全域の行政検査体制の充実を図っているため、現段階で定期的な検査の実施は考えていません。

**議員** 国民健康保険の18歳以下の均等割を全額減免する考えは。

**民生部長** 令和3年1月末現在の18歳以下の国保加入者954人の均等割を全額免除すると1732万円です。財政の運営主体である県が、国保財政の安定化に向け取り組んでいるため、市独自の減免は考えていません。

**健康福祉部長** 今のところは考えていません。

**議員** 出生・誕生祝い金の支給制度を設ける考えは。

**市長** 令和3年度は、4月2日以降に生まれたお子さんに、育児用品等を購入できる商品券を配布する事業の予算案を提案しています。  
**議員** 一人につき5万円だが、増額する考えは。

**議員** 市街地循環バス、西地区シャトルバスのバス停留所を増設する考えは。

**企画財政部長** 令和3年度からファーマーズ・マーケット「かだあぐれ」に増設するほか、市役所構内への乗り入れが可能となります。



市民の足を確保する公共交通